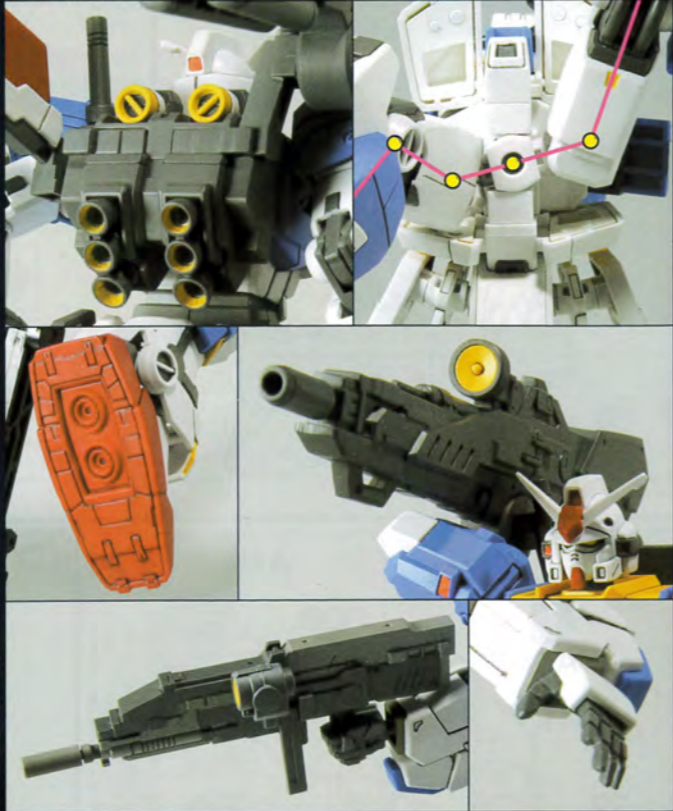


**ACTION**

アクションポーズ

**DETAIL**

ディテール



# FA-78-3 FULLARMOR GUNDAM 7TH

## E.F.S.F. PROTOTYPE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

- MODEL NUMBER : FA-78-3
- TOTAL HEIGHT : 18.3m
- WEIGHT : 39.2t
- TOTAL WEIGHT : 88.7t
- GENERATOR OUTPUT : 1850kw
- MATERIAL : LUNA-TITANIUM ALLOY
- ARMAMENTS : HEAD VULCAN
- BEAM SABER
- GRENADE LAUNCHER
- ARM BEAM SPRAYGUN
- ARM TWOCHAMBERD BEAM SPRAYGUN
- MICRO MISSILE
- THREECHAMBERD MISSILE POD
- FOURCHAMBERD MISSILE POD
- DORSAL LONG DISTANCE BEAM CANNON
- BEAM RIFLE
- HYPER BAZOOKA



※一部の写真はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

**FA-78-3 フルアーマーガンダム7号機**

FA-78-3 フルアーマーガンダム7号機は、PLAYSTATION®3専用ソフト「機動戦士ガンダム戦記」などに登場する試作MSである。U.C.0080年初頭に締結された終戦協定の発効から6ヶ月あまりが経過した頃、地球連邦政府は、最後まで激しい抵抗を続けていたアフリカ方面のジオン残党の武装解除を宣言した。しかし、実際には各地で公国軍残党が投降を拒否し、現地のゲリラと結託してMSをはじめとする残存兵力を用い、徹底抗戦を継続させていたのである。そして、U.C.0081年、一年戦争の終結から1年あまりが経過していた。各地にジオン残党が潜伏する現状を打開すべく、連邦軍はアフリカにおいて公国軍残党の掃討を目的とする大規模な「砂漠の風」作戦を発動する。ジオン残党の追撃を専任とする特務部隊「ファントムスイープ隊」もこの包囲網に加わっていた。隊長のユーク・クローは、かつてチームを全滅させた経験があり、それを深く悔いていた。公国軍の残党狩りを主任務とする部隊を率いるのも、あるいはその贖罪のためであったかも知れなかった。一方その頃、連邦軍から物資の強奪を計る「インビジブル・ナイツ」は、連邦軍の野戦陣地襲撃、あるいは渓谷地形を利用した挟撃など、各地で連邦軍に損害を与え、ファントムスイープとも幾度となく砲火を交えることとなる。かくして、その因縁はオデッサに至り、インビジブル・ナイツは連邦軍のオデッサ基地から「イフリート・ナハト」を奪還すべく襲撃を計る。駆けつけたユークは、決意も新たにチームのメンバーに告げる。「各機、援護しろ! とどめは俺が決める!!」



●写真はイメージです。

"PLAYSTATION" は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

**COLOR GUIDE**

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●本体等:	●腕部等:	●足等:	●胸部インテーク等:	●関節等:	●武器等(淡いグレー):
ホワイト(100%) +ニュートラルグレー(少量)	コバルトブルー(85%) +ホワイト(15%)	レッド(90%) +イエロー(10%)	イエロー(90%) +オレンジイエロー(10%)	ニュートラルグレー(90%) +ブラック(10%)	ホワイト(50%) +軍藍色(2)(50%) +レッド(少量)

1/144 SCALE

**HG**  
UNIVERSAL CENTURY

BANDAI SPIRITS 2009 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は塗装してあります。

5059160



### 警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

### 注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

### 《組み立てる時の注意》

●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。

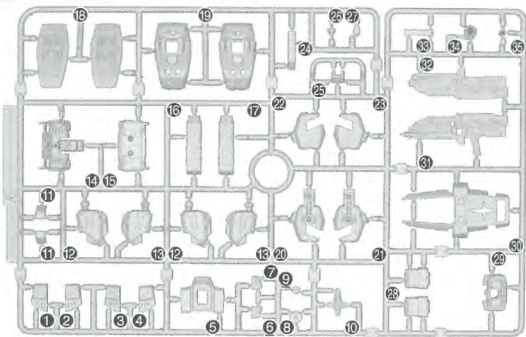
●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

・後ろをさすところ	・シールの番号	・デカールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側に同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・ビスの締めすぎに注意
・切り取る場所	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて固めさせます	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動かします

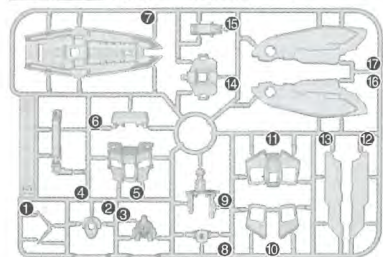
### パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

#### Aパーツ (スチロール樹脂: PS)

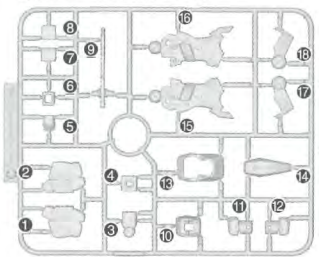


#### Bパーツ (スチロール樹脂: PS)

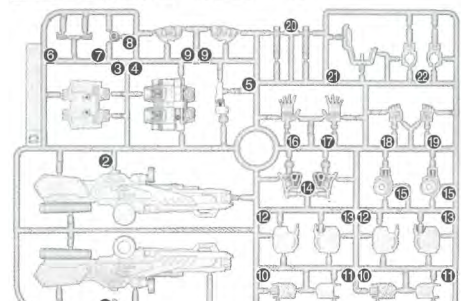


#### Cパーツ (×2)

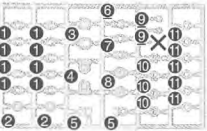
(スチロール樹脂: PS)



#### Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



#### <PC-001> (ポリエチレン: PE)



●シール……………1

**1** PC4, A15, B6, PC4, A14, PC8

**2** A5, A6, A7, PC6, B5, D7, D6

(向きに注意) ※きれいに切り取ります。

※穴のある方。

※きれいに切り取ります。

**3** ※シールは先に貼ります。(向きに注意)

A27, B1, B3, A26, B2

(シール) ※長い

(シール) ※長い

(シール) ※長い

(向側に貼るシール)

**4** A31, A32, A33, A34, A35, A9

※穴の小さい方

※きれいに切り取ります。

**5** B7, A30, PC1, A10

※長い

(向きに注意)

(切り取る)

**6** A13, A12, PC1, C5

×2 2個作る

(向きに注意)

**7** PC11, D22, D11, D10

×2 2個作る

(向きに注意)

**8** PC10, C6, C1, C2, PC10

(向きに注意)

※奥までまっすぐ、はめ込みます。

**9** (向きに注意) (シール) (シール) (向きに注意)

6 (後から見た図) = □

C4 (向きに注意)

C3 (向きに注意)

7, 8

A11

**10** 9, C8, D18, C7, D16

(選んで取り付ける)

**11** PC10, C1, C2, PC10

※PC5のみ 8と逆向きに組み立てます。

※奥までまっすぐ、はめ込みます。



# FA-78-3 FULLARMOR GUNDAM 7TH

FA-78-3 フルアーマーガンダム7号機は、U.C. (宇宙世紀) 0079年に地球連邦軍が推進した「V作戦」に基づいて開発されていた「RX-78-7 ガンダム7号機」に「フルアーマー装備」を施したものである。FSWS計画などからのフィードバックが設計当初より織り込み済みであったため、機体各部にはそのためのマウントラッチや各種インターフェイスのオプションポートが設けられており、「FA-78-1 フルアーマーガンダム」「FA-78-2 ヘビーガンダム」に続く「FA-78-3」が型式番号として用意されていた。そのため「フルアーマー3号機」と呼ばれることもあった。ガンダム7号機自体、設計段階で終戦を迎えており、基本フレームが組み上がるかどうかの状態であったため、一年戦争には間に合わなかったのである。設計コンセプトは、FSWS計画当初の「装甲および武装の追加装備」から一歩踏み込んだもので、よりベース機とのマッチングに配慮した

**背部長距離ビーム・キャノン**  
砲身に直接エネルギーCAP用のサブシステムと新開発のアクセラレーターを内蔵しており、当時の標準的なビーム・ライフルの2倍に相当する射程距離を持つ。

**ビーム・ライフル**  
一年戦争当時よりも射程や速射性が向上している。背部ビーム・キャノン用のデバイスも採用されており、7号機専用にあつらえられたものである。

**コクピットハッチ**

## SPEC

- 型式番号: FA-78-3
- 頭頂高: 18.3m
- 本体重量: 39.2t
- 全備重量: 88.7t
- ジェネレーター出力: 1850kw
- 装甲材質: ルナ・チタニウム合金
- 武装: 頭部バルカン
- ビーム・サーベル
- グレナード・ランチャー
- 腕部ビーム・スプレーガン
- 腕部2連ビーム・スプレーガン
- マイクロミサイル
- 3連ミサイルポッド
- 4連ミサイルポッド
- 背部長距離ビーム・キャノン
- ビーム・ライフル
- ハイパー・バズーカ

**テールスタビライザー**  
機体の機動性をさらに向上させるため、四肢のほかに増設されたAMBAC (アクティブ・マス・バランス・オート・コントロール) 装備。MSの質量中心である腰部に装備することで、機体全体の加速性を飛躍的に改善させている。

「強化型MS」と呼べるものであった。ベースとなる7号機のジェネレーター出力なども多少は向上しているが、実際には追加装甲パーツにもサブジェネレーターを内蔵するなど、フルアーマー状態でひとつの完成したMSとなるよう設計されている。これは、既存の「フルアーマーMS」のスペックが、基本的にはベース機に依存しており、追加装甲による機体質量の増加を十分に補う機動性を確保できていなかったためである。ガンダム7号機は、素体の状態では「アレックス」に匹敵するスペックを保ちつつ、いわゆる「フルアーマー」時においても高度な空間戦闘を展開できるよう、本体はもちろん、追加装甲にも多くのサブスラスターを配置している。そして、高い機動性と運動性を維持したまま、分厚い装甲を装備し、豊富な兵装と大出力の火器をドライブ可能なジェネレーター出力を確保している。RXシリーズをはじめとする連邦軍の兵器体系は、「巨大な人型」以外の多様性をも内包しつつ発展した。この機体は連邦軍が志向するMSの「雛形」そのものであり、まさにRXシリーズのハイエンドにして「ガンダム」の最終モデルとも言うべき機体だったのである。

### 頭部バルカン

60mm口径の実弾弾を高速で連射する地球連邦製MSにデフォルトの装備。基本的に他の78タイプと同じスペックのものを装備している。

### ビーム・サーベル



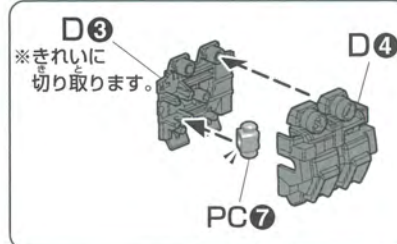
### シールド



### バックパック

78タイプのバックパック構造を積層するように配置することで、高い推力と信頼性を確保している。また、胸部ユニットと一体化したブロック構造となっており、「各種」の追加装備とのドッキングターミナルとしても機能する。

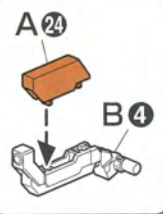
28



D3 ※きれいに切り取ります。

D4

PC7



A24

B4

D5

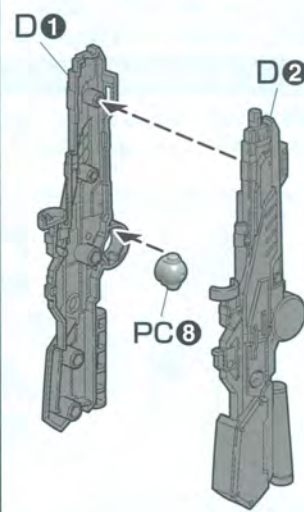
D9

(向きに注意)

D9

(向きに注意)

29



D1

D2

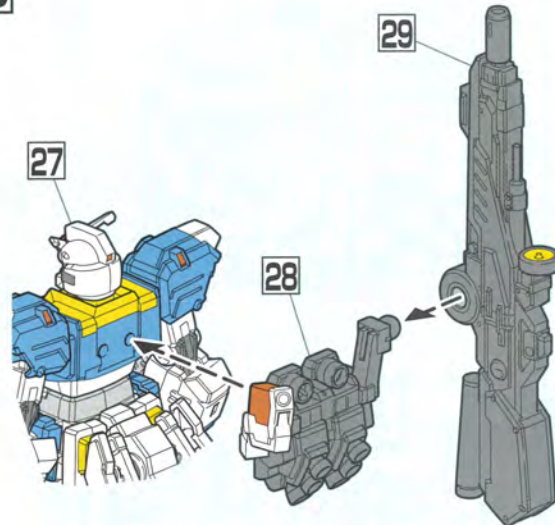
PC8

D8

※きれいに切り取ります。

A6

30



27

28

29

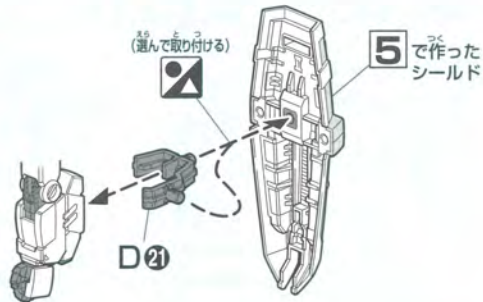
31



D20

D20

32



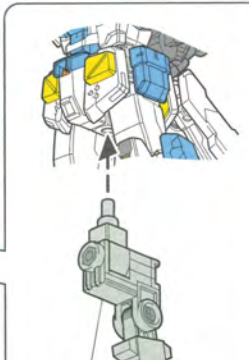
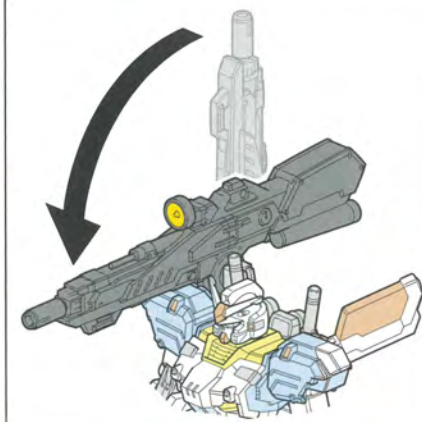
(選んで取り付ける)

D21

5で作ったシールド

33

### 背部長距離ビーム・キャノンの可動



※バンダイプラモデル アクションベース2 (別売り) 差し込み用 (丸型) BA4-A9

# 機動戦士ガンダム戦記

各機、援護しろ!  
とどめは俺が決める!!

自分だけの最強部隊を率いて戦え!!  
70機以上のモビルスーツから自分と部下の機体をカスタマイズし、自らも戦いながら、ボタンひとつで部隊を操ることができるアクションゲーム。

※情報は2009年9月時点のものです。

PLAYSTATION®3専用ソフトウェア  
『機動戦士ガンダム戦記』  
発売日: 2009年9月3日

PLAYSTATION®3専用ソフトウェア『機動戦士ガンダム戦記』で、「フルアーマーガンダム7号機」を使用するには、PlayStation®Storeにて、追加アイテムとしてダウンロードする必要があります。詳しくはコチラをご覧ください。http://ps3-gundam.net/

“PLAYSTATION”は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

